

## ソシオネクストとアドバンテック、第一回「Taiwan Networking Broadcasting Conference」を開催

### 台湾での業界の連携による競争力強化に貢献

[台北発、2016年12月15日] 株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は本日、台湾アドバンテック社 (Advantech) と共同で、第一回「Taiwan Networking Broadcasting Conference (TNBC)」を開催し、両社の戦略的協業による新技術、アプリケーション開発の状況を紹介します。「TNBC」では、ネットワーク経由のオーディオ・ビデオ伝送、ビデオエンコード技術の最新トレンド、VR (Virtual Reality、仮想現実) および AR (Augmented Reality、拡張現実)、5G ネットワーク、また UHD (Ultra-High Definition、高精細映像) 技術における AI (人工知能) の活用などに注目し、各種機器のシステムベンダーに対し最先端の映像・イメージング技術とソリューションを紹介します。

ソシオネクストは、データの取り込み、伝送、映像化および表示、認識処理など、映像技術における最新鋭のソリューションを開発しています。ソシオネクストのコーデック SoC 「MB86M30」および「MB86M31」を搭載するアドバンテックの「VEGA」コーデックカードシリーズは、8K・60p 映像のリアルタイムエンコード処理を驚異的な低消費電力で実現します。システムベンダー各社は自社のサーバーアプリケーションに 4K・8K 映像のリアルタイムエンコード機能を追加して、UHD、VR や、クラウドベースの OTT(Over the Top) サービスなどの拡張を容易に実施することができます。

#### ソシオネクスト 代表取締役社長兼 COO 井上あまねのコメント：

「ソシオネクストはグローバル市場に向けて最新の映像・イメージングおよびネットワーク、コンピューティング分野でのソリューションを提供するため、日々開発を続けています。台湾企業は、迅速で柔軟性に富む製造能力を持つのに加え、グローバルに活躍できる優秀な人材に恵まれています。アドバンテックとソシオネクストの協業がもたらす先進技術の融合が、業界のエコシステム全体に大きな付加価値を提供するでしょう。」

#### アドバンテック 会長兼 CEO K.C. Liu (劉克振) のコメント：

映像データは今日すでに全世界のインターネットのトラフィックの半数以上を占めており、IoT (Internet of Things) など、今後発展が期待されている技術分野においても映像は中心となる役割を果たすでしょう。このような分野では 5G ネットワークにおける高精細映像の高速、多チャンネル伝送など革新的な映像処理技術が必要になります。

ソシオネクストとの協業による「VEGA」シリーズの映像処理製品は、4K、8K のエコシステムを形成するパートナーの連携を強化し、次世代の映像サービスの実現を加速させるでしょう。

VEGA プラットフォームは、放送、モバイル、医療、交通機関やその他の産業用途に向けた 4K、8K、VR、360 度パノラマなど幅広いアプリケーションの製品に対して筐体サイズの縮小と市場投入期間の短縮という大きなメリットをもたらします」

---

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社ソシオネクスト 経営企画室

電話: 045-568-1006

お問い合わせフォーム: <http://socionext.com/jp/contact/>

インタラクティブな音声・映像サービス市場の興隆は、VR、AR や 3D 映像、UHD 映像技術の開発および実アプリケーションへの採用を促しており、現在、最先端の映像技術はさまざまな分野に応用が広がっています。最近では、国際的なスポーツイベントの中継やハリウッドでの映画制作にもこれらの技術が採用されています。ある台湾の政府関係者は会議やインタビューでも最新の映像技術を利用し、これらの技術が私たちの日常生活でも利用可能になってきていることをアピールしています。また、UHD 映像技術は、監視カメラ、医療、およびコンシューマー向けエレクトロニクスにもその適用分野を広げようとしています。スマートシティ化、IoT といったトレンドに対応して、監視カメラもビッグデータとの連携やより高精細化に向けて進化しています。医療分野においても、外科手術に必要とされる高い精度が、高精細な映像技術への要求を大きくしています。360 度パノラマの画像、映像は現在、ソーシャルネットワークへの投稿やスポーツの撮影にさかんに利用されています。

ソシオネクストとアドバンテックの戦略的協業は、放送局や映像システムベンダーに包括的なサービスを提供し、映像業界のエコシステム連携を加速します。今回初めて開催される Taiwan Networking Broadcasting Conference 2016 では、放送、映像制作、および映像配信・表示関連など各業界に対して、2社が推進する映像・イメージング関連の技術とそのアプリケーションを紹介します。また台湾および日本から業界の第一人者を招待し、放送技術の最新トレンドを共有する場にもなります。当日、会場では最新の 8K および 4K の HEVC リアルタイムエンコーダーソリューションや、360 度パノラマ映像ソリューションなどの展示を行う予定です。ソシオネクスト、アドバンテック両社は TNBC を通じて、映像技術の最新トレンドを台湾の各パートナーと共有し、放送業界におけるエコシステムの構築を目指します。

## ソシオネクストについて

株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は、SoC (System-on-Chip) の設計・開発および販売を事業とする新しい企業です。映像・イメージング、ネットワークおよびコンピューティング分野における世界トップレベルの技術を核に、今日のさまざまなアプリケーションの進化を支えます。長年培った技術力と経験、さらに豊富な IP ラインナップをベースに卓越したソリューションを提供し、人々の豊かな体験 = better quality of experience の実現に貢献します。2015 年に設立された株式会社ソシオネクストは横浜市に本社を置き、日本国内、アジア、米国およびヨーロッパの各拠点において製品開発および販売活動をグローバルに展開しています。詳しい情報は [socionext.com](http://socionext.com) をご覧ください。

## Socionext Taiwan (台湾索思未来科技有限公司) について

Socionext Taiwan Inc. は 2016 年 4 月 1 日、株式会社ソシオネクストの 100% 子会社として設立されました。Socionext Taiwan はブランドプロミスである「for better quality of experience」に専念し、より効果的なソリューションの提供を通じて顧客の製品開発および市場投入までの期間の短縮に貢献します。詳しくは <http://www.tw.socionext.com/> をご覧ください。

YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCApYGaBXCEViyFqqaSh5snQ>

Facebook : <https://www.facebook.com/socionext.tw>

## アドバンテックについて

アドバンテックは、1983年の創業以来、信頼性のある革新的な製品、サービス、ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。アドバンテックは包括的なシステムインテグレーション、ハードウェア、ソフトウェア、顧客中心の設計サービス、組み込みシステム、オートメーション製品、グローバルロジスティクスサポートを提供しています。

アドバンテックは、パートナーと緊密に協力し、あらゆる業界における幅広いアプリケーション向けに、完全なソリューションを提供します。組み込みコンピューティング/オートメーション製品およびソリューションの開発・提供により、地球上のあらゆる労働環境と生活環境をより豊かでスマートなものにしていくこと、- インテリジェント・プラネットの実現 - が、我々アドバンテックの使命です。

詳しくは、 [www.advantech.com](http://www.advantech.com) をご覧ください。

8K/4K VEGA ビデオソリューションについてはこちらをご覧ください。

<http://www.advantech.com/networks-communications/video>

YouTube : <https://www.youtube.com/watch?v=Fd2Yoqnr2w>

<https://www.youtube.com/watch?v=eDYi8ZSug3s>

## 2016 Taiwan Networking Broadcasting Conference (TNBC) について

[http://www.digitimes.com.tw/seminar/TNBC\\_20161215/](http://www.digitimes.com.tw/seminar/TNBC_20161215/)

記載されている会社名、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。プレスリリースに記載された内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。